2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　オプテックスグループ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　6914　　ＵＲＬ　https://www.optexgroup.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中島　達也
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　経営戦略担当　（氏名）山脇　秀基　　ＴＥＬ　077-527-9861

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	56,584	18.7	9,141	47.1	9,391	59.4	6,568	29.9
2025年12月期第３四半期	47,666	1.5	6,214	13.9	5,892	8.6	5,058	29.1

（注）包括利益 2026年12月期第３四半期　6,704百万円（35.7%）　2025年12月期第３四半期　4,941百万円（12.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	184.34	182.73
2025年12月期第３四半期	142.01	140.89

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	81,817	60,420	73.3
2025年12月期	76,939	56,149	72.4

（参考）自己資本　　2026年12月期第３四半期　59,941百万円　　2025年12月期　55,707百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	25.00	－	31.00	56.00
2026年12月期	－	38.00	－		
2026年12月期（予想）				38.00	76.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	13.8	11,000	34.9	11,200	40.0	7,900	19.8	221.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
連結業績予想の修正については、本日（2026年11月13日）公表いたしました「2026年12月期通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご覧ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	37,735,784株	2025年12月期	37,735,784株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	2,096,855株	2025年12月期	2,115,195株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	35,632,968株	2025年12月期３Ｑ	35,618,014株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、収益性の向上と持続的成長を目指しております。今年度はソリューション提案ビジネスへの移行を加速させるとともに、事業ポートフォリオ経営の推進を重点施策と位置付け、取り組みを強化しております。また、当社グループの「サステナビリティ基本方針」に基づき、事業を通じて様々な社会・環境課題を解決することで、社会の持続的な発展への貢献と企業価値の最大化に向け邁進しております。

当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）の経営成績は、ＳＳ（センシングソリューション）事業およびＩＡ（インダストリアルオートメーション）事業が引き続き順調に推移し、業績を押し上げました。さらに為替の影響もあり、売上高は565億84百万円と前年同期に比べ18.7%の増収となりました。利益面につきましては、人件費の増加等はあったものの、為替の影響及び高収益製品の販売増等による売上総利益の増加がこれらを吸収した結果、営業利益は91億41百万円（前年同期比47.1%増）、経常利益は93億91百万円（前年同期比59.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は65億68百万円（前年同期比29.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ＳＳ事業

ＳＳ事業は、欧州市場の弱含みや部材コスト上昇の影響を受けたものの、ソリューション提案ビジネスが奏功し、売上高は266億69百万円（前年同期比14.2%増）、営業利益は高収益製品の販売増による原価率の低減等により50億92百万円（前年同期比24.7%増）となりました。

防犯関連は、売上高173億96百万円（前年同期比16.2%増）となりました。国内の警備会社向けの販売が伸び悩んだものの、国内及び海外（米国、ヨーロッパ、アジア）におけるデータセンター等の大型重要施設向け販売が好調に推移した結果、前年同期実績を上回りました。

自動ドア関連は、売上高59億39百万円（前年同期比9.2%増）となりました。国内では自動ドアセンサーの販売が軟調に推移したものの、遠隔モニタリングシステムや客数情報カウントシステムの販売が堅調に推移しました。海外では米国向けの自動ドアセンサーの販売が好調に推移した結果、前年同期実績を上回りました。

社会・環境関連は、国内及び米国における駐車場・セキュリティゲート市場向け車両検知センサーや大規模駐車場向け満空管理システム販売が好調に推移しました。また、国内での簡易水質モニタリングシステム販売も順調に推移した結果、売上高は33億34百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

② ＩＡ事業

ＩＡ事業は、売上高291億７百万円（前年同期比23.5%増）、営業利益は44億５百万円（前年同期比76.9%増）となりました。

ＦＡ関連は、国内では半導体、電気・電子部品向けを中心に設備投資需要の回復が継続し、自動化・省人化用センサーの販売が引き続き好調に推移しました。海外では、ヨーロッパにおけるＯＥＭ向け販売が引き続き好調に推移したほか、中国においても製造業の設備投資需要の回復を背景に、販売は堅調に推移しました。これらの結果、売上高は89億15百万円（前年同期比38.4%増）となりました。

検査用照明関連は、国内ではＡＩ及びデータセンター向けの設備投資需要の拡大などを背景に半導体、電気・電子部品向けの販売が好調に推移しました。また、海外でも米国及びヨーロッパでの物流向け並びにアジアでの半導体向けの販売が好調に推移した結果、売上高は143億51百万円（前年同期比33.8%増）となりました。

産業用ＰＣ関連は、半導体製造装置向けの販売が好調に推移した結果、売上高は47億78百万円（前年同期比48.6%増）となりました。

自動化装置関連は、電気自動車（ＥＶ）向けの設備投資需要が一巡した影響により、車載向け電池分野における大型案件の売上が減少した結果、売上高は10億61百万円（前年同期比66.7%減）となりました。

③ ＥＭＳ事業

ＥＭＳ事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件が順調に推移したことにより７億27百万円（前年同期比10.8%増）となりました。営業利益はグループ内製品の製造量の増加により、１億18百万円（前年同期は１億54百万円の営業損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は818億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億78百万円増加しました。

流動資産は639億86百万円となり、44億97百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が24億９百万円、原材料及び貯蔵品等の棚卸資産が12億35百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は178億31百万円となり、３億80百万円増加しました。これは主に、償却等によりのれん等の無形固定資産が１億64百万円減少したものの、投資有価証券等の投資その他の資産が５億47百万円増加したことによるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は213億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ６億６百万円増加しました。これは主に、長期借入金等の固定負債が１億23百万円減少したものの、未払法人税等の流動負債が７億30百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は604億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億71百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が40億70百万円、その他有価証券評価差額金等のその他の包括利益累計額が１億32百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第３四半期連結会計期間の業績は、ＳＳ事業の米州向け防犯関連やＩＡ事業のアジア向け検査用照明関連の販売が好調に推移したことなどにより、予想を上回る好業績となりました。

当連結会計年度の業績見通しについては、これらの状況を踏まえ、2026年７月31日に公表いたしました予想値を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2026年11月13日）公表いたしました「2026年12月期通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、地政学的リスクを背景としたエネルギー価格の高止まりや、物価上昇圧力・景気減速懸念の継続、各国の金融引き締めなどにより、当社グループを取り巻く事業環境は依然として不確実性が高い状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは経済環境や市場の動向を注視し、情報収集と影響の精査に努めてまいります。今後、事態の推移により当社グループの事業活動や業績に重大な影響を及ぼす事象が見込まれる場合には、速やかに公表いたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,884	25,293
受取手形及び売掛金	13,894	13,900
商品及び製品	7,404	7,346
仕掛品	4,133	4,329
原材料及び貯蔵品	9,636	10,733
未収還付法人税等	73	50
その他	1,612	2,480
貸倒引当金	△151	△149
流動資産合計	59,488	63,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,111	5,184
機械装置及び運搬具（純額）	603	575
工具、器具及び備品（純額）	1,114	1,159
土地	3,495	3,497
建設仮勘定	212	171
使用権資産（純額）	131	77
有形固定資産合計	10,668	10,665
無形固定資産		
特許権	27	－
商標権	99	71
顧客関連資産	46	－
のれん	1,083	900
その他	913	1,033
無形固定資産合計	2,170	2,006
投資その他の資産		
投資有価証券	1,567	1,799
長期貸付金	29	26
繰延税金資産	2,316	2,635
その他	734	732
貸倒引当金	△34	△33
投資その他の資産合計	4,612	5,160
固定資産合計	17,451	17,831
資産合計	76,939	81,817

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,499	4,221
短期借入金	3,800	2,500
１年内返済予定の長期借入金	848	804
未払金	1,397	1,228
未払法人税等	1,082	1,968
賞与引当金	1,263	1,757
その他	4,043	4,183
流動負債合計	15,934	16,664
固定負債		
長期借入金	1,806	1,505
繰延税金負債	596	647
再評価に係る繰延税金負債	5	23
退職給付に係る負債	1,594	1,588
役員退職慰労引当金	246	113
その他	606	855
固定負債合計	4,856	4,732
負債合計	20,790	21,397
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,564	7,566
利益剰余金	43,643	47,713
自己株式	△3,433	△3,404
株主資本合計	50,572	54,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119	188
土地再評価差額金	11	51
為替換算調整勘定	5,019	5,022
退職給付に係る調整累計額	△14	4
その他の包括利益累計額合計	5,135	5,267
新株予約権	416	450
非支配株主持分	24	28
純資産合計	56,149	60,420
負債純資産合計	76,939	81,817

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	47,666	56,584
売上原価	22,431	25,812
売上総利益	25,235	30,771
販売費及び一般管理費	19,021	21,630
営業利益	6,214	9,141
営業外収益		
受取利息	124	133
受取配当金	7	14
為替差益	－	45
受取賃貸料	14	17
持分法による投資利益	13	50
その他	47	70
営業外収益合計	208	332
営業外費用		
支払利息	59	63
為替差損	450	－
賃貸費用	6	6
その他	13	12
営業外費用合計	529	82
経常利益	5,892	9,391
特別利益		
固定資産売却益	2	6
投資有価証券売却益	960	－
特別利益合計	963	6
特別損失		
固定資産除売却損	4	22
投資有価証券評価損	100	16
事務所移転費用	－	51
特別損失合計	104	90
税金等調整前四半期純利益	6,750	9,307
法人税、住民税及び事業税	1,751	3,082
法人税等調整額	△62	△348
法人税等合計	1,689	2,733
四半期純利益	5,061	6,573
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,058	6,568

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	5,061	6,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	69
土地再評価差額金	0	40
為替換算調整勘定	△154	2
退職給付に係る調整額	14	19
その他の包括利益合計	△120	130
四半期包括利益	4,941	6,704
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,939	6,701
非支配株主に係る四半期包括利益	1	3

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	ＳＳ事業	ＩＡ事業	ＥＭＳ事業	計				
売上高								
防犯関連	14,975	－	－	14,975	－	14,975	－	14,975
自動ドア関連	5,440	－	－	5,440	－	5,440	－	5,440
社会・環境関連	2,941	－	－	2,941	－	2,941	－	2,941
ＦＡ関連	－	6,443	－	6,443	－	6,443	－	6,443
検査用照明関連	－	10,724	－	10,724	－	10,724	－	10,724
産業用ＰＣ関連	－	3,214	－	3,214	－	3,214	－	3,214
自動化装置関連	－	3,186	－	3,186	－	3,186	－	3,186
その他	－	－	656	656	82	739	－	739
顧客との契約から生じる収益	23,358	23,568	656	47,583	82	47,666	－	47,666
外部顧客への売上高	23,358	23,568	656	47,583	82	47,666	－	47,666
セグメント間の内部売上高又は振替高	20	598	3,619	4,237	21	4,258	△4,258	－
計	23,378	24,166	4,275	51,820	104	51,924	△4,258	47,666
セグメント利益又は損失（△）	4,083	2,490	△154	6,419	16	6,436	△221	6,214

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額△221百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	ＳＳ事業	ＩＡ事業	ＥＭＳ事業	計				
売上高								
防犯関連	17,396	－	－	17,396	－	17,396	－	17,396
自動ドア関連	5,939	－	－	5,939	－	5,939	－	5,939
社会・環境関連	3,334	－	－	3,334	－	3,334	－	3,334
ＦＡ関連	－	8,915	－	8,915	－	8,915	－	8,915
検査用照明関連	－	14,351	－	14,351	－	14,351	－	14,351
産業用ＰＣ関連	－	4,778	－	4,778	－	4,778	－	4,778
自動化装置関連	－	1,061	－	1,061	－	1,061	－	1,061
その他	－	－	727	727	80	807	－	807
顧客との契約から生じる収益	26,669	29,107	727	56,504	80	56,584	－	56,584
外部顧客への売上高	26,669	29,107	727	56,504	80	56,584	－	56,584
セグメント間の内部売上高又は振替高	14	191	4,449	4,654	21	4,676	△4,676	－
計	26,683	29,298	5,176	61,158	101	61,260	△4,676	56,584
セグメント利益	5,092	4,405	118	9,616	12	9,628	△487	9,141

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、環境体験学習運営等の事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△487百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）
減価償却費	1,343百万円	1,422百万円
のれんの償却額	195	197